

ドン・ホセ Don José



2/3&5

笛田 博昭

Hiroaki FUEDA

テノール/Tenor

©Taikan Usui

名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。第37回イタリア声楽コンクール・イタリア大使杯を受賞。第9回マダム・バタフライ世界コンクール（モルドヴァ大会）第1位受賞。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞後、ミラノへ留学。2011年文化庁新進芸術家海外研修員として再渡伊。第50回日伊声楽コンクール第1位及び五十嵐喜芳賞・歌曲賞受賞。中島基晴、L.ヴァスタの各氏に師事。

03年名古屋芸術大学特別公演「トゥーランドット」のカラフでオペラデビュー。藤原歌劇団には、オーディションにより抜擢され07年「ラ・ボエーム」のロドルフォでデビュー。若手テノールとして注目を浴び、当団では09年「ラ・ジョコンダ」エンツォ、13年「仮面舞踏会」リッカルド、14年「蝶々夫人」ピンカートン、16年「トスカ」カヴァラドッシ、「カプレーティ家とモンテッキ家」テバルドと出演を重ね、いずれも好評を博している。

その他、07年には日中国交正常化35周年記念・第9回上海国際芸術祭公演「蝶々夫人」のピンカートンで大成功を取めた。また、10年藤沢市民オペラ「道化師」のカニオで大絶賛を浴びた。2度目の留学中、イ

タリア・フェッラーラ歌劇場「イル・トロヴァトーレ」のマンリーコでイタリアデビューを果たし、好評を博した。西本智実プロデュースオペラ「蝶々夫人」ピンカートン、トヨタコミュニティコンサート・オペラ「トスカ」カヴァラドッシに出演の他、「カルメン」「カヴァレリア・ルスティカーナ」「ラ・トラヴィアータ」「アイダ」「マクベス」「ドン・カルロ」「リゴレット」「運命の力」など、各地で多数のオペラに主要な役で出演。また、NHK-FM「名曲リサイタル」、NHK名古屋ニューイヤークンコンサート、イタリア・ローマのヴァチカン国際音楽祭での枢機卿の音楽ミサ、K-BALLET COMPANYや東京フィルハーモニー交響楽団の「第九」、ヴェルディ「レクイエム」など、各種コンサートに出演。出身地の越後湯沢では定期的に趣向をこらしたりサイタル等を行っている。今最も注目をされているテノールの一人で、今後の活躍にも期待が高まっている。

08年愛知県芸術文化選奨文化新人賞受賞。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。湯沢町特別観光大使。

藤原歌劇団団員。新潟県出身。



藤原歌劇団公演「トスカ」のカヴァラドッシ(2016年)



藤原歌劇団公演「カプレーティ家とモンテッキ家」のテバルド(2016年)